【岐阜県第3次教育ビジョン】
自立力・共生力・自己実現力
 【各務原市の方針と重点】
誇り・やさしさ・活力のある児童生徒
 ～一人一人が学ぶ喜びを実感～
 ◇たくましく生き抜く力の育成
 ◇安心して学べる教育環境の提供

【学校の教育目標】
**自ら学び
 たくましく生きる
 心豊かな生徒の育成**

【学校課題】
 ・落ち着いた生活態度で、学習や諸活動に前向きに取り組む生徒が多いが、困難に立ち向かう姿勢や自ら課題を解決しようとする姿勢に課題がある。
 ・保護者や地域は概ね安定しており、学校に対して協力的であるが、若い保護者世代を中心に、価値観や生活環境の変化が表れ始めている。

《自ら学ぶ生徒》主体性
 自ら願いをもち、その実現に向けて、粘り強く取り組み、よりよい生き方を見つけることができる生徒

《たくましく生きる生徒》社会性
 仲間との関わりを通して、お互いの思いや立場を理解し、仲間と協働して生活を創り出すことができる生徒

《心豊かな生徒》尊重
 仲間と共に活動する中で互いの立場を尊重し、自他の良さを認め合い、支え合うことができる生徒

自分で考え、判断し、周りに関わり合いながら行動する力を育てる

【経営の重点】～指導の焦点化

<p>「学びを高める」 主体的・対話的で深い学びを生み出す指導を通して、学ぶ喜びを実感する生徒を育てる。</p>	<p>「仲間と創る」 仲間と関わり合いながら、自分たちで問題や課題を解決する学級・学年活動や生徒会活動を創造する。</p>	<p>「地域・社会とつながる」 CSの仕組みの中で、学校と地域・家庭が連携し、変化が激しい社会をたくましく生き抜く生徒を育てる。</p>
--	---	--

【経営の具体】～目的の明確化

<p>□学力の向上 生徒主体の授業へ改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の主体者意識の育成→学ぶ喜び ・授業を愉しむ(学ぶことを愉しむ、教えることを愉しむ) ・個別最適な学びと協働的な学びの充実 ・学び充実プロジェクトの位置づけ ・ICTの活用、情報モラルの徹底 <p>□健康な体と心づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼休みの拡充→運動機会や相談機会の確保→ゆとりのある学校生活 <p>□キャリア教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアパスポートの活用 ・夢講話、職業講話、職場体験 <p>→自己実現に向かい努力する生徒</p>	<p>□自己有用感や連帯感の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会による常時活動・日常生活の充実、生徒主体の体育祭や合唱祭の創造と定着 ・自己認識→自己開示→自己表現 <p>□人権感覚の高揚 いじめ防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鷺沼中人権宣言の定着、よさ見つけ継続、生活アンケートによる実態把握と丁寧な対応 <p>□教育相談の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の思いや関わりを大切に学級づくり、不登校や集団不適應生徒への組織的な対応 	<p>□学校運営協議会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CS あいさつの日の拡充 ・夢講話等の講師開拓依頼 ・校区3小学校との連携 <p>□ボランティア活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会主体の活動を拡充 ・地域に根ざすボランティア活動 ・ふれコミ隊、高齢者宅訪問、清掃 ・ボランティア手帳50回達成者増加 <p>□部活動・クラブ活動の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度以降の保護者クラブ化に向けた準備 ・社会人指導者および保護者との連携強化
--	--	---

【経営の見通し】～年間5クール制の実施

<p>第1C「そろえる」 ※基本的生活習慣定着 <個><学級></p>	<p>第2C「固める」 ※各学年の宿泊行事 <学年></p>	<p>第3C「高める」 ※体育祭への取組 <全校></p>	<p>第4C「広げる」 ※学び充実P、合唱取組 <学級><学年></p>	<p>第5C「つなげる」 ※財産発表会、卒業式 <個><全校></p>
--	---	--	---	--

『**地域と共にある学校づくり**』 鷺沼地区のポテンシャルを生かした学校経営(総合「鷺沼学」、地域人材の活用、地域でのボランティア)→「**鷺沼が好きだ**」と言える子どもたちの育成→地域への誇りと愛着

【教職員の構え】 「**丁寧に、誠実に、温かく**」 ～すべては、**未来を生きる子どもたちのために**～

- ☆ 健康で笑顔で明るく子どもたちの前に立つ教職員
- ☆ 社会の激しい変化に対応し、**学び・改善し続ける**教職員
- ☆ 教育公務員としての自覚と責任感ある教職員
- ☆ 自ら働き方を工夫し、具体的に改善できる教職員

教職員自身が「自ら考え、判断し、周りに関わり合いながら行動する力」を身につける。